

行政視察（研修）報告書

【会派名：亀井博人】

行政視察 （研修）名	議員活動の基本 質問の作り方とネタ探し	
会派・参加者名	無会派（参加者：亀井博人）	
期 日	令和6年1月25日（木） ～ 1月26日（金）	
①	日 時	1月25日（木） 午前・ 午後 2時 0分～ 4時30分
	視察（研修）先	東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル 地方議員研究会 (人口 一 人 ○/○現在、面積 km ² 、議員定数 人)
	調査項目	議員活動の基本 質問の作り方とネタ探し
	調査概要	質問の情報元になるもの 市の各種計画、行政評価、施策評価、事務事業評価 包括外部監査、業界紙(ガバナンス等)、他市の状況、 国の動向 人口減少と人口ビジョンの確認 質問のスケジュールと解説 説明者(講師) 木村亮太氏(官民連携支援、政策アドバイザー、 政治と若者をつなぐNPO 法人理事)
調査項目 及び内容	質 疑 意見交換 所 感	【質疑・意見交換】【所感】 市議会において、一般質問をはじめ、予算、決算、常任委員会等で質問をする機会がある。 適切かつ時宜を得た質問をするために参考となる研修であった。質問力を向上させ、市政発展に少しでも貢献したいと思いを新たにしたい。 質問を実現させるためには、「アンテナと根気」が必要であるとの話があった。その通りだと思います。 ①アンテナとは、他市の事例、全国的なニュース、行政資料、行政計画チェックで説得力を高めること。 ②根気とは、議会の質問でその都度取り上げ進捗状況を確認していく。何が課題になっているかを確認していく。その課題がクリアされているかを確認していく。といった内容。 最後に、まちの魅力は、行政・市民・企業それぞれの掛け合わせとのコメントもあり。

② 調査項目 及び内容	日 時	1月26日(金) 午前 ・午後10時 0分～13時 0分
	視察(研修)先	東京都豊島区池袋 第一イン池袋 廣瀬行政研究所 (人口 人 ○/○現在、面積 km ² 、議員定数 人)
	調査項目	これからの地方議会に求められる議員の役割を考える
	調査概要	<p>1. 二つの自治を足場とする議員像、その役割論は憲法にあり</p> <p>2. 決定権、監視者、提案者、集約者の4つの役割をどう果たすか、どう変わるか。</p> <p>3. 議員提案条例は必要だが、どのように作るか。法制局必要。そのプロセスを説く。</p> <p>4. 住民に代わって監視統制する役割を質疑以外、決算委員会で発揮するには。</p> <p>5. 議員が変われば議会が変わる、地方議会が変われば地域が変わる、地方創生の切り札。</p> <p>6. 人口減少の進む要因</p> <p style="padding-left: 20px;">①夫婦の出生力の低下、②未婚化、③晩婚化、④労働環境の不安定さ、⑤高学歴化、⑥大都市への流出</p> <p>説明者(講師) 佐々木信夫氏 (中央大学名誉教授、一般社団法人日本国づくり研究所代表)</p>
	質 疑 意見交換 所 感	<p>【質疑・意見交換】</p> <p>【所感】</p> <p>地方議会全般に渡り体系的に学ぶことができた。一朝一夕に課題を解決することはできないが、議員は市民の代理人ではなく「信託人」であり、議員の役割は「決定、監視、提案、集約の機関である」ことを忘れずに活動していきたい。</p> <p>講師は、マスコミ等にも出ている著名な方。</p>

写真等
①



写真等
②

